

春さがし わがまち ウォーク

お彼岸も過ぎて、春の暖かな陽射しを満喫できる季節が近づいてきました。春を実感するには、外に出て空気や陽射しの変化に直に触れるのが一番。今回は、地域のお散歩お薦めコースを春の到来に先立って歩いてみました。大井第2地域センターを起点として1時間ほど歩くとどこまで行けるのか？街並みの変化が感じられるのは？
【福島・長谷川・石川恵】

大井第2地域センター

スタート～7分

大井町駅

旧仙台坂(くらやみ坂)

京急グッズショップ

「おとどけいきゅう 鮫洲店」 ~20分

鮫洲駅構内改札外にあります。店舗の前には、京急1000形電車運転席が設置されていました。運転台に座り記念撮影(カメラは、自分で用意を！お忘れなく～)各種京急グッズ販売は、もちろんですが時々京急線で使用した鉄道備品なども販売するそうです。要チェックですね！

店内には、ミニジオラマあります。

営業：11時～16時(土曜・日曜・祝日は18時まで)

月曜定休(祝日は営業し翌日休業)および年末年始



東コース
目的地：『大井車両基地
& 東京貨物ターミナル』
ポイント：乗りもの大好き

大井第2地域センター

スタート～7分

大井町駅東口

北コース
目的地：『御殿山』
ポイント：桜

左手に桜並木。線路とその向こうの操車場を木々がさえぎる格好になります。桜咲く季節はやはり花の方に目が向いてしまうことでしょう。ここの桜はこの地域の他所のものより心なしか開花が早い印象もあります。桜と線路の反対、道の右側には八百屋さん、テラー、コンビニと多様な商店、飲食店も和洋中一通り揃っていますが、それでもあまりゴチャついた感じがしないのは、お店が片側だけにしかないからでしょうか？

目黒川 ~17分

桜吹雪の頃にここを歩くと、川はピンクに染まり、「花びらと水の競演」を楽しむことができます。

北品川二交差点 山手通りと第一京浜を渡る

北馬場参道通り ~27分

旧東海道(北品川商店街) ~30分

かつての宿場町の面影を探りながら歩きますが、むしろ商店の数と種類の多さが目につきます。飲食店だけでなく、生活用品も含めてここに来れば日常生活には事欠かないものと思われれます。

ハツ山橋 ~42分

間近に品川駅も見えてきますが、名前に反して(?)駅の所在地は港区ということもあり、来た道を北品川まで引き返して第一京浜を渡ります。

北品川 ~49分

跨線橋から見ると山手線、横須賀線に新幹線が加わって、ひっきりなしに車両が通過していきます。そして、その跨線橋を渡り切ると桜との三度目の再会、御殿山です。

御殿山 ~56分。寄り道しながらごゆっくり

住宅街から工業団地へ



商店街へ



鮫洲運動公園 ~25分

スクランブル96号で紹介した子どもたちのアイデアいっぱいの個性豊かな公園です。水飲み場にハンドソープが設置してあったこと(トイレではないですよ～)が印象的でした。まさに細かいところにまで目が届いている！といった感じでしょうか。

96号は上記ホームページアドレスか「大井第二地域センター検索」で閲覧OK。下のドクターイエローもカラで見られます

鮫洲運転免許試験場 ~35分

勝島運河(品川花街道) 倉庫街へ

右手に勝島運河があり船の停泊を見ることができます。対岸には、しながわ花海道があり季節によって異なる花が見られます。近くに坂本龍馬の史跡がありますよ。

~53分

モルル大井競馬場駅

~58分

大井埠頭中央海浜公園

湾岸道路

~およそ1時間10分

大井車両基地 & 東京貨物ターミナル駅



陸橋の上から網越しに見えた700系新幹線たち。遠くに新幹線のお医者さんことドクターイエロー(黄色い新幹線)が見えました！交通量が多く、子どもは大人と一緒に見学がよいでしょう。先に進むと網が切れ、そこから新幹線等がよく見え、すぐ横では貨物列車も頻りに通過！EF系がコンテナを運ぶ姿が見られました。時々、羽田空港を行き来する飛行機を見ることができ、これらが一望できる乗り物好きにはおススメのスポットでした。

緑多い閑静な住宅街で美術館もあります。小一時間歩くだけで随分遠くに来てしまったような「楽しい錯覚」にも浸れます。

見つけた! まちのプロフェッショナル

グルメあり!
職人技あり!
まちのイチオシを
ピックアップ!

乗馬靴専門店・布施靴店



光学通りにある大井第二郵便局の向かい側、ショーウィンドーにブーツが飾られている建物に一度は足を止めた方も多いのでは?

布施靴店は創業85年。日本中の競馬騎手、さらには世界中の一流騎手が訪れる乗馬靴専門店です。現在は、2代目である3兄弟が分業制で、靴作りを行っています。各々が熟練の技を駆使し、力を合わせて一足ずつ丹念に仕立てています。三男の布施行康さんは、「お客様にはいてもらうまで不安ですが、気に入ってもらえた時がとてもうれしいんです。非常にやりがいのある仕事ですよ」とおだやかに語ってくださいました。



靴作りに励む、六男の布施好章さん

5年前から、ブーツの一般注文を受けるようになりました。坂本龍馬がはいていたブーツと同じものを作ってほしいという注文に応えたところ、そのお客様があまりのはき心地の良さに、「なんだ、こりゃ〜!!」と叫んだので、とてもビックリしたとか。ほかには真似できないフィット感を生み出す技術が、布施靴店の特長です。

【西原・佐藤】

時雨さん(伊藤学園)の「学校inそらじゆんクミヨ」



キャラの関係性がかいま見える感じがいいですね! 「苦手」とあるベタ(黒)をぬるときは、光が当たる部分は白く、影がでるところは黒くなることを意識しましょう!〜好きなマンガを参考にしね。

イラスト

伊藤学園とあるクラスのつづき

まっ 学年末のわたい

Aさん 4月になったら〇年生だね。
Bさん あくあ、クラスがえかあ。
Cさん あたし、このクラスのままがいいな...
Dくん おれも!
Eさん このクラス、ちよつさいこう!!
Fくん うちも!
Gさん ぼくも!
Cさん 先生だけは...かわってもいいけどね...
みんないっしょに進級するけれど、なごりおしいんだね。先生もいっしょに進級したいってよ。

イラスト、つづきやきの投稿は大井第二地域センターまで

やってみ隊が行く!

大井囃子の要素は太鼓、鉦(かね)、笛の三つ。けいこはまず、太鼓から始めます。普段は、本物の太鼓の代わりに、丸太に古タイヤを巻いたものを使用します。囃子には楽譜がないことをご存知ですか? 音の違いや強弱を表現するのは、『地言(じごん)』と呼ばれるものです。子ども達は山崎さんの「てんやーすと」などという地言に合わせて、古タイヤをテンポよくリズムカルに、強く、あるいは弱くといった具合に表現をつけてたたきます。一見簡単そうで難しいこの技術、人前で披露するためには最低でも1年はかかるとのこと。その間に、山崎さんお手製のバチがかなり削られてしまつほどです。鉦、笛も順番に教わっていきますが、一番難しいのは笛。風情ある囃子を吹けるまでには少なくとも2、3年はかかるそうです。

けいこでは、大井囃子の技術だけではなく、けいこ場上がる際には靴をそろえる、練習前後には挨拶する、といったことも指導されています。けいこを終えた子ども達が、きびきびと後片付けをして帰っていく姿も印象に残りました。勉強が忙しくなり、けいこを離れる子どももいますが、鹿嶋神社の祭礼になると皆で集まり、幅広い年代で演奏を楽しんでいるそうです。大井囃子保存会では、練習の見学や体験ができます。大井ならではの大井囃子にトライしてみませんか?

【塩崎・石川裕】

近場で自分みがき、しませんか?

地元でできる、ニュースポーツから昔ながらのおけいこ事、文化の伝承活動まで幅広く紹介します。

目指せ、太鼓の達人!! 大井囃子保存会

大井囃子保存会は、太鼓の六代目師匠である山崎さんが、主に小中学生を対象に指導しています。会員は小学生9名、中学生4名、高校生8名、大学生2名、大人20名で、毎週末曜日の夜7時半から9時まで、ティーンズプラザ滝王子でけいこに励んでいます。



調太鼓にロープを張るのは...

師匠の山崎さんでも30分以上かかる力仕事。ロープがないと、ボンボンとした音になってしまいます。



地言に忠実に、息を合わせてたたく姿は真剣そのもの。

「囃子は全国各地にあるけれど、時代の流れとともに新しい要素を取り入れるところがほとんど。そんな中でわたし達は200年の伝統を守るために、昔のままの本物を伝え続けています。だから、他の囃子と大井囃子とはずいぶん違います!」
山崎さんは、大井囃子の魅力をこう語ってくださいました。なお、大井囃子の由来についてはスクランブル第65号で紹介しています。